

Public Relations

広報いちのへ

Ichinohe 10

Oct
2025
No.759

◎ COVER

寄り添い、共に歩む

レッドカーペットの上を歩く参加者に会場から
歓声が上がりました（関連 4頁）。





小鳥谷まつり



1_ 小鳥谷駅前通りを山車が練り歩きました 2_ 小鳥谷七ツ踊り保存会が華麗な舞を披露 3_ 5年ぶりにこずやサンプルクで音頭上げを披露 4_ 雨に見舞われた初日。ビニールシートをかぶった山車が練り歩きました 5_ 民謡・舞踊ショーには歌手の三浦わたるさんが出演し、会場を沸かせました 6_ 休憩中の1枚。笑顔でピース 7_ 小鳥谷駅前で行われた盆踊り大会。踊り手たちが太鼓の音に乗って踊りました 8_ 綱の真ん中で権現舞を披露する高屋敷神楽保存会 9_ 小太鼓を打ち鳴らす子どもたち 10_ 疲れを感じさせず、笑顔で綱を引く子ども 11_ 大太鼓の音を通りに響かせます 12_ 日が沈むにつれ、きらびやかに光る山車

活気あふれる秋のお祭り

小鳥谷まつりが9月13日、14日の両日、小鳥谷地区で開催されました。小鳥谷七ツ踊りや高屋敷神楽を先頭に、に組のきらびやかな山車が小鳥谷駅前通り（旧国道4号）を練り歩きました。

1日目は雨に見舞われながらも、太鼓と笛の音色を響かせて山車を運行。5年ぶりに介護老人保健施設こずやサンプルクを訪れ、施設利用者へ音頭上げが披露されました。夜には民謡・舞踊ショーが小鳥谷地区センターで開催。出演者の透き通る歌声に会場は大きな拍手に包まれました。

2日目は神輿も加わり、地域を巡行。郷土芸能による門打ちや、に組による音頭上げも披露され、地域をにぎわせました。また、初日に延期となった盆踊り大会が小鳥谷駅前広場で開催。たくさんの参加者が集い、力強い太鼓の音色に合わせて踊りました。



Contents _ 目次

- 02 小鳥谷まつり
- 04 LiNKWALK 共に生きる社会へ
- 06 二戸地区小学校陸上競技大会
- 07 表彰～各分野で喜びの声～
- 08 第6次一戸町総合計画後期基本計画 令和6年度の取り組みを評価しました
- 10 令和6年度決算を報告します
- 12 まちの話題
岩手県DXアドバイザー講話／一戸小稲刈り体験／第6回いちのへはしご酒／萬代物産展
- 14 まちの話題特別編 中学生の職場体験
- 15 鳥獣対策最前線 vol.2
- 16 もしもの時に備える 一戸町総合防災訓練
- 17 まちのお知らせと情報
- 20 保健だより
- 21 北桜高校の魅力を紹介 『#桜陵』
- 22 文化・文芸・スポーツ
御所野博物館／運動公園／コミセン&図書館通信
- 24 いちのへまちめぐりミュージアム／文芸／こちら町長室／おたより／広報クイズ
- 26 お知らせ
- 28 きらめけ！いちのへっこ／編集後記

今月の表紙



『LiNKWALK』が9月23日に御所野縄文公園で開催されました。写真は中山の園やまゆり入所者の土橋立子さんと職員の菅原靖代さん。20年以上の付き合いがある2人は、リラックスした表情でランウェイを歩きました。長年の絆が感じられるひとときとなりました。



1_メインイベント『リンクウォーク』。レッドカーペットの上をお気に入りのファッションで歩きます 2_町内事業者からメイクをしてもらう参加者 3_固く手を結び、寄り添いながら歩きます 4_トップバッターを務めた宇部崇さんとその家族 5_「介護の新しい力、誰もが自分らしく安心して暮らせる社会へ」をテーマに行われたトークセッション 6_おそろいのTシャツを着て参加したすまいる会 7_沿道からの歓声に応える参加者 8_華やかな衣装をまとった参加者に、会場は拍手で包まれました 9_お気に入りのチームのユニホームを着てランウェイを歩きます 10_たくさんの人でにぎわったカフェブース 11_オープニングセレモニーで軽やかな演奏を披露する一戸中学校と金田一中学校生徒 12_「nailroom coral8」によるネイルブースでは参加者が色鮮やかなネイルを体験

リンクウォーク LINKWALK こころつながる

共に生きる社会へ

公園内に敷かれたレッドカーペットの上を、一歩ずつ踏みしめるように歩き始めました。個性豊かな衣装に身を包んだ参加者に、沿道からは「かわいい」や「似合ってるよ」など声援が飛び交い、会場は笑顔あふれる空間になりました。福祉職員と高齢者・障がい者らが寄り添いながら歩く姿は、互いを支え合いながら共に暮らす共生社会を象徴するものになりました。

カフェブースでは、お弁当やお菓子が販売され、多くの人がつるぎながらグルメを堪能。また、介護職への応援メッセージコーナーでは、たくさんの人から激励のメッセージが寄せられました。

エンディングセレモニーには根反鹿踊り保存会が出演。力強い舞が披露され、会場は大きな拍手に包まれました。

『つながる』という意味が込められたリンクウォーク。踏み出した歩みは、支え合う地域の姿を映し出し、一戸町の未来を形づくる確かな足跡を刻みました。

いちのへちチームオレンジさくらの会主催の『リンクウォーク』が9月23日に御所野縄文公園で開催されました。

『リンクウォーク』とは「二人だと歩けないけど、二人だと歩ける」をコンセプトに、介護・福祉職員と高齢者、障がい者、子どもが共に歩くファッションショーのこと。昨年に認知症基本法が施行され、これまでの「認知症にやさしい地域づくり」という考え方から、「認知症とともに生きる」ための共生社会の実現を目指す第一歩として開催されました。

澄み渡る秋空の下、幕を開けたオープニングセレモニーでは、一戸中学校と金田一中学校の吹奏楽部による元気いっぱい演奏が披露され会場を盛り上げました。

その後、イベントの目玉となるファッションショーには町内外から約60人が参加。



なぎなた競技 各種大会で 大活躍

一戸町なぎなた協会に所属する生徒が各種大会で優秀な成績を収め、10月1日に小野寺美登町長らに結果を報告しました。

【主な成績】 ※敬称略



トロフィーや賞状を掲げる生徒たち

◆JOCジュニアオリンピックカップ第33回全国中学生大会

- ・試合競技個人男子の部 優勝 北謙信（一戸中学校2年）

◆全日本少年少女武道（なぎなた）錬成大会

- ・演技競技中学生の部C 優秀賞（優勝） 柴田優依（一戸中学校3年） 釜谷優里（一戸中学校3年）
- ・試合競技中学男子の部 優良賞（2位） 北謙信
- ・試合競技小学男子5・6年の部 優秀賞（優勝） 田之岡幸輝（一戸小6年）
- ・試合競技小学男子5・6年の部 敢闘賞（3位） 外谷優惺（一戸南小6年）

◆第64回全日本学生なぎなた選手権大会

- ・試合個人の部男子 3位 南館日奈太（弘前大学3年）

一戸中学校吹奏楽部 2年連続で東日本大会出場



左から野崎朱実先生、梅垣さん、蛇口希侖さん
一戸中学校・金田一中学校の吹奏楽部合同チームが9月7日に開催された第68回東北吹奏楽コンクールで金賞を受けました。一戸中学校としては2年連続の出場となる東日本大会。部長の梅垣俊樹さん(3年)は「練習の成果を発揮し、悔いの残らない大会にしたい」と意気込みました。

同部は10月11日にやまぎん県民ホール（山形県）で開催される第25回東日本学校吹奏楽大会に出場します。

一戸で育った牛が全国へ 岩手県代表に選出



町長に報告し、記念撮影をする松川さん（左から2番目）
町内の(株)ブライアーファームで育ったジャージー種の牛が、10月25日から開催される第16回全日本ホルスタイン共進会の岩手県代表に選出されました。(株)ブライアーファームの松川稷代表は「飼育では、飼料を分析し、良質な餌を与えるなど牛の管理に気を配っている。全国の舞台では、牛をベストなコンディションで出品できるように気を付けたい」と力強く話しました。



二戸地区小学校陸上競技大会

第 62 回二戸地区小学校陸上競技大会が 9 月 17 日、町総合運動公園陸上競技場で行われました。競い合った子どもたちの雄姿を写真で振り返ります。

大会結果

（1 位から 3 位まで掲載。丸数字は順位。敬称略。）

◎男子

- ・共通男子 4 × 100[㍓]リレー
①一戸小（滝又瑛大・小館煌太・三崎琉斗・東山聖那）
- ・6 年男子 1000[㍓]
①袖子田朔久（一戸南小 6 年） ②三崎琉斗（一戸小 6 年）
- ・6 年男子 100[㍓]
①東山聖那（一戸小 6 年） ③遠山颯馬（一戸南小 6 年）
- ・5 年以下男子 100[㍓] ②千葉快斗（一戸小 5 年）
- ・共通男子 200[㍓]
①坂本駿俐（奥中山小 6 年） ②滝又瑛大（一戸小 6 年）
- ・共通男子 80[㍓]ハードル
①田之岡幸輝（一戸小 6 年） ③女鹿口優矢（奥中山小 6 年）

◎女子

- ・共通女子 4 × 100[㍓]リレー
①一戸小（上村陽・千葉純恋・國分涼華・澤久保心春）
- ・6 年女子 800[㍓]
①澤久保心春（一戸小 6 年） ③猪又結月（奥中山小 6 年）
- ・5 年以下女子 800[㍓] ②柴田梨乃愛（一戸小 5 年）
- ・共通女子走高跳 ③大志田彩羽（奥中山小 5 年）
- ・共通女子 80[㍓]ハードル ③早坂陽菜（奥中山小 6 年）
- ・共通女子ジャバリックボール投 ③千葉純恋（一戸小 6 年）



第6次一戸町総合計画後期基本計画

令和6年度の取り組みを評価しました

町では、令和5年度から令和8年度までの具体的な取り組みを定める『一戸町総合計画後期計画』（以下『後期計画』）を策定しました。ここでは計画達成に向けた令和6年度の取り組み実績や進展についてお知らせします。

一戸町総合計画とは

第6次一戸町総合計画の『基本構想』は、およそ30年後に実現したい町の姿を描いた『基本理念』と、それを実現するための方向性を6つの章で定めた『基本目標』で構成されています。

具体的な取り組みは、4年ごとに見直す『基本計画』と毎年度見直す『実施計画』に基づき進められています。

【基本理念】

- ① みんなが生き生きと繋がって賑わいをつくり出しているまち
- ② みんなが自然や文化がもつ魅力を引き出しているまち
- ③ みんなが安心して、これからも暮らし続けたいと思うまち

令和6年度の取り組みの全体評価

令和6年度評価は、6つの目標すべてでおおむね順調な評価となり、計画どおりに進んでいます。一方で、人口減少に伴う影響が、福祉や商工観光業など幅広い分野で顕著となっており、対策が急務となっているため、若者のUターンや定住を促す施策として奨学金返還免除の拡充などさまざまな施策を検討したところです。

本評価により、取組における効果や課題を明確にし、デジタル技術の活用などの新たな手法も取り入れながら、持続可能なまちづくりに向け、取り組みを進めていきます。

Interview



一戸町総合計画審議会 会長
岩手大学 今井 潤 教授
(岩手大学 研究支援・産学連携センター 副センター長)

明るく活発な町のため、積極的な活動を

一戸町総合計画審議会で、後期基本計画の令和6年度評価を実施し、6つの基本目標全てがおおむね順調と評価いたしました。特に教育・保健・移住関連で良い成果が見られます。しかし、今後人口減少は急速に進んでいくことが予想されます。明るく活発な一戸町を持続させるためには、町民の皆さんの積極的な地域活動への参加が不可欠です。引き続き、行政と町民が一体となり、持続可能なまちづくりを推進することを期待いたします。

詳しい内容は、下記QRコードから、町ホームページに記載の実績評価報告書をご覧ください。

政策企画課

☎33-4851 内線1214



～令和6年度各章の評価～

将来を担う人材を育むまちづくり

1

評価…おおむね順調

生涯学習分野では、図書館において主要業務に加え、幅広い分野でのイベントなどの実施により、利用促進がより一層図られました。

県立北桜高校の支援では、中学生向けパンフレットの作成を補助し、入学者の確保に努めるとともに、各種補助や支援を通じ魅力向上を図りました。



消防士の仕事を体験した地域おこし事業

人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり

2

評価…おおむね順調

町民主役のまちづくりの推進については、これまでの取り組みに加え、町内会長などの連携会議を新たに実施し、地域協力体制を強化しました。

関係人口の創出と移住・定住の支援では、横浜市の物産展出展やワーキングホリデーの実施など、町の魅力を広く伝えました。



7月に開催された多世代交流フェスティバル

産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり

3

評価…おおむね順調

農業の振興では、地域農業のあり方や農地利用明確化に向けた計画を策定し、農業経営の合理化を推進しました。

商工業の振興では、北桜高校CTA（産業教育連携協議会）を設立し、町内企業への関心を高め、若者を町へ定着させるための事業を実施しました。



北桜高校で行われた企業説明会

歴史や文化を活かすまちづくり

4

評価…おおむね順調

御所野遺跡においては、イベントなどを通じ、保存管理に多様な担い手が参加した一方で、新たなボランティア団体の会員数が伸び悩んでいるため、さらなる支援が必要となっています。

また、旧朴館家住宅の保存修理工事を契機に維持管理体制の構築が図られました。



御所野愛護少年団による学習成果の発表

元気で健やかに暮らせるまちづくり

5

評価…おおむね順調

数値目標を達成できなかった項目もありますが、関係機関などと連携した体制を整え、ニーズに対して必要なサービスを提供できました。

今後は支援および啓蒙活動の強化により、既存事業のさらなる発展とより効果的な事業展開を目指し、検討を進めていきます。



鳥海地区で行われた認知症見守り声かけ訓練

生活しやすい環境が充実するまちづくり

6

評価…おおむね順調

住宅の整備では、子育て支援住宅は高い住戸稼働率を維持し、子育て世帯の定住に一定の成果を上げています。

また、消防・防災体制の充実、安全安心な生活の実現では、防災行政無線デジタル化による拡声局の増設や防災訓練などの実施により、計画どおりの進捗となっています。



地域の防災意識を高めた一戸町消防団出初式

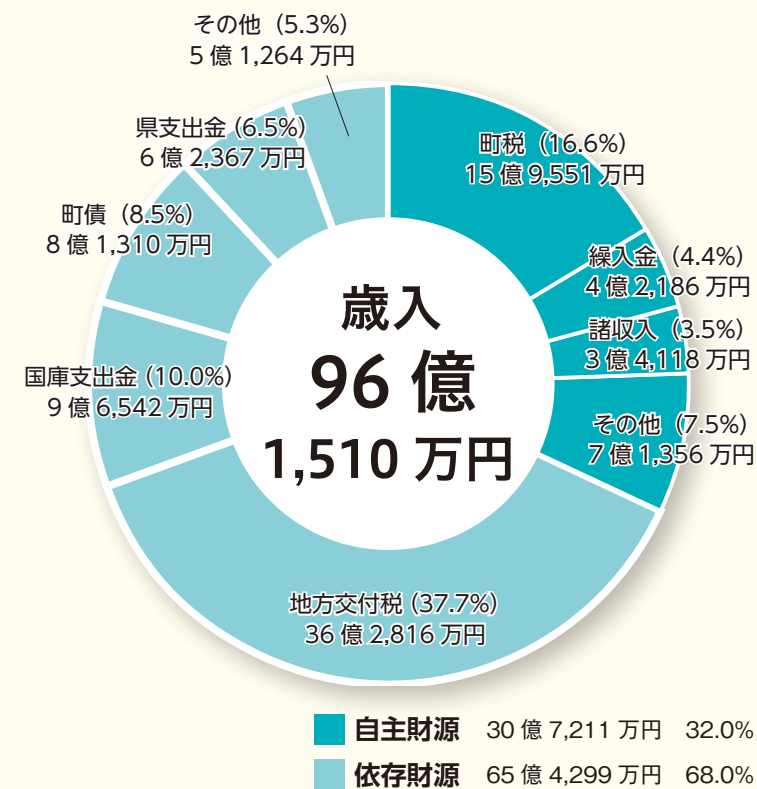


令和6年度 決算を報告します

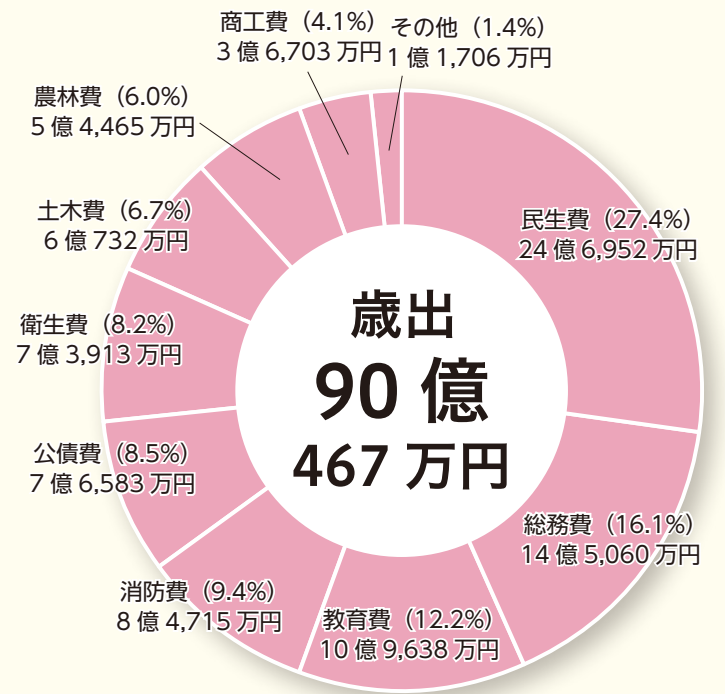
令和6年度の決算が、9月議会定例会で認定されました。一般会計の歳入額は96億1,510万円、歳出額は90億467万円で歳入歳出差引額は6億1,043万円でした。表やグラフから、町のお金の使い方や現状を確認します。

問総務課 ☎ 33-4850 内線 1205

■一般会計歳入



■一般会計歳出



■特別会計・公営企業会計決算

特別会計は、国民健康保険や後期高齢者医療など特定の事業や目的のために一般会計とは別に管理する会計です。公営企業会計は、町が運営する水道事業や下水道事業の収益や費用を、企業会計方式で管理する会計です。

	会計名	種類	歳入	歳出	歳入歳出差引額
特別会計	国民健康保険事業勘定	国民健康保険の会計	15 億 6,322 万円	15 億 1,096 万円	5,226 万円
	土地取得	事業用地の先行取得の会計	16 万円	16 万円	—
	後期高齢者医療	後期高齢者医療保険の会計	1 億 7,451 万円	1 億 7,443 万円	8 万円
企業会計	水道事業	上水道の会計	6 億 5,494 万円	6 億 770 万円	4,724 万円
	下水道事業	一戸地区の下水道の会計	6 億 5,928 万円	6 億 3,452 万円	2,476 万円

※金額は各会計区分毎に端数整理しているため、合計は一致しない場合があります。

※水道事業会計および下水道事業会計は税込の額

令和6年度の財政状況



決算の詳細は町ホームページからご覧ください

令和6年度の一般会計は、長引く物価高騰を背景に、前年度から引き続き配分された国庫支出金などを活用し、困難な状況下にある子育て世帯や生活困窮世帯、町内事業者等に対して、継続した支援を実施しました。

歳入では、地方交付税や定額減税に伴う地方特例交付金が増加しましたが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や令和4年8月豪雨などに伴う公共土木施設災害復旧補助金の皆減など、国庫支出金の減少により前年度から2億3,594万円の減少となりました。

歳出では、防災行政無線デジタル化更新工事により、消防費が増加した一方、奥中山高原施設や総合運動公園の大規模改修工事の終了により、商工費や教育費が減少したため、全体では3億9,793万円の減少となりました。

これにより、一般会計の決算規模は前年度より縮小しましたが、歳入歳出差引額は、前年度から1億6,199万円増加し、6億1,043万円の黒字となりました。今後も町民の皆さんが安心して暮らせるよう、健全かつ持続可能な財政運営に向けて取り組んでいきます。

監査委員に聞く 一戸町の財政



立花 良孝
代表監査委員

6 年度の包括的な感想 をお聞かせください

6年度は、全庁をあげた人口減少対策や御所野遺跡の保存・活用、物価高騰対策などさまざまな施策に取り組み、町政の着実な推進が図られました。

決算をみますと一般会計、特別会計、企業会計のいずれも黒字となり、堅実な財政運営がなされましたが、町独自の施策を行うための財源上のゆとりがなくなっているほか、町の財政規模に対する地方債の割合が少し高まっていますので、健全財政の維持に今後も留意していただきたいと思います。

今後の課題について お聞かせください

高齢化と人口減少が進むなか財源のゆとりがなくなる一方で、町民生活に必要な医療・福祉や道路・橋、上下水道などの維持管理費が増えています。職員一人ひとりがコスト意識を持って、行政の無駄を無くし、限られた予算を効果的に使いながら町民福祉の向上に努めていただきたいと思います。



用語解説

民生費…高齢者、障がい者福祉、子育て支援などのための費用

総務費…町の全般的な管理などのための費用

教育費…学校教育、社会教育、文化財保護などのための費用

消防費…消防活動などのための費用

公債費…町債の元金・利息を返済するための費用

衛生費…疾病予防、廃棄物処理などのための費用

土木費…道路や公園、住宅などの整備のための費用

農林費…農林業の振興のための費用

商工費…商工業や観光の振興のための費用

その他…議会費、災害復旧費など

酔 第6回いちのへはしご酒 いと笑顔が広がる一夜

一戸地区の飲食店を巡りお酒を楽しむ『いちのへはしご酒』が9月26日、6年ぶりに開催されました。参加者は3つの店舗を巡ってお酒と料理を堪能。料理や仲間との交流を楽しみ、笑顔あふれる一夜になりました。イベントを企画した一戸語青会小川仁哉会長は「これを機に普段から気軽に飲み歩けるような町にしていきたい」と力強く話しました。



開会式では参加者が集って乾杯。はしご酒の開始に心を躍らせます

乳 ピンクリボン運動 がん検診の普及啓発へ

『いわてピンクリボンフェスタ 2025』の開催に先立ち、ジョイス一戸店にピンクリボンツリーが設置されました。ピンクリボン運動とは、乳がんの正しい知識を広め、早期発見・早期治療の重要性を訴えるための世界的な活動です。いわてピンクリボンの会初代会長の仁昌寺幸子さん（小鳥谷）は「この活動を通して乳がん検診の重要性を伝えたい」と語りました。



乳がん啓発の思いを込めてツリーを設置
※乳がん検診については、保健だより（20頁）をご覧ください

大 一戸小稲刈り体験 きく実った稲穂を収穫

一戸小学校6年生38人が9月24日、鳥海地区で稲刈り体験を行いました。今回刈り取った稲は、5月に児童自らが植えたものです。春に植えた苗が大きく育ち、実った稲穂を一株ずつ丁寧に刈り取る様子が見られました。佐々木湊さんは「刈った稲を運んだり干したりする作業が初めての経験で楽しかった」と振り返りました。



刈った稲穂を束ねる児童

懐 萬代物産展 かしの映画館ににぎわいを

一戸町観光協会主催の『第3回萬代物産展』が9月27日に萬代館で開催されました。町内の工芸品や野菜などが販売されたほか、鉄道写真家の中井精也さんによる写真を展示。来場者は萬代館のレトロな雰囲気を感じながら町の特産品を手にとりました。佐々木義昭さん（二戸市）は「萬代館には昔訪れたことがある。懐かしい思い出がよみがえった」と語りました。



町の工芸品に目を奪われる来場者

長 柴田外男グラフィックデザイン展 年の活動を記念して

グラフィックデザイナー柴田外男さん（中山）の活動66周年を記念した「柴田外男グラフィックデザイン66年展」が9月14日から28日まで、ゆはず交流館（岩手町）で開催されました。当町を含む県内市町村を題材にした切り絵や水彩画など45点の作品が展示。柴田さんは「これからも活動を続け、心に残る作品を作りたい」と意気込みました。



作品の前で記念撮影する柴田さん

多 さんあい学びフェス 彩な発表で魅せる

第52回さんあいカナン祭『さんあい学びフェス』が9月20日、三愛学舎で開催されました。講堂では音楽部員による合唱発表や本科生徒の活動報告が行われ、日頃の学びの成果を来場者に発表。会議室や専門科棟では農業体験の報告など多彩な内容が発表され、来場者は熱心に耳を傾けました。結カフェなどの外部出店もあり、多くの来場者で賑わいました。



力を込めた歌声が響き渡りました

人 岩手県 DX アドバイザー講演会 と AI の可能性を探る

岩手県 DX アドバイザーである村上雅人さんによる講演会が9月12日に奥中山中学校で行われました。『AIは人間を超えるか?』をテーマに、科学の限界や人間とAIの能力の違いについて講演。終了後には生徒たちから質問が寄せられました。中嶋花さん（3年）は「自分が知らなかった人間の可能性を知れた。AIとどう関わっていくかが大切だと思う」と話しました。



AIについての疑問を質問する生徒

笑 いきいきシニアスポーツ大会 顔で競うシニアの力

『第47回いきいきシニアスポーツ大会』が、9月18日、一戸地区センター体育館で開催されました。大会には町内の老人クラブから13団体、約211人が参加したほか、一戸中学校生徒も特別参加。仲間たちと和気あいあいとしながら、田植えリレーやワカサギ釣り競技など全8種目で競い合いました。大会は中田長寿会Aチームが優勝を飾りました。



種目『ボール送り』で協力してボールを運ぶ参加者

冬眠前のクマとの 遭遇にご注意を

図農林課 ☎ 33-4854 内線 1256

クマ生態研究の第一人者である青

専門家から学ぶ対策

9月23日、岩手大学名誉教授でクマ生態研究の第一人者である青

「これくらいなら大丈夫だろう」と思っても、動物にとっては出沒の原因につながります。

中山地区では、クマが牛舎に侵入する事例が発生しました。収納庫などの扉はしっかりと閉め、必ず鍵をかけるなどの対策を徹底してください。

・ガソリンなどの揮発性物質

・牛舎の飼料

・放任果樹

・ハチの巣

・農作物の野菜くず

・生ゴミ（コンポストも荒らされます）

【クマを誘引するもの】

今できる対策をお願いします。

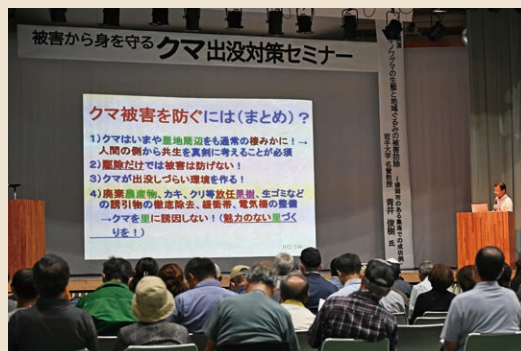
クマが近づいてこないように、

寄せ付けないために

今年の町内でのクマの出沒は、被害の大きかった令和5年度並みに多い状況です。令和5年度の傾向を見ると、10月が出沒のピークと考えられます。果物や木の実の収穫時期であり、クマにとっては冬眠前に大量の食糧を確保する重要な時期です。

今年の町内でのクマの出沒は、被害の大きかった令和5年度並みに多い状況です。令和5年度の傾向を見ると、10月が出沒のピークと考えられます。果物や木の実の収穫時期であり、クマにとっては冬眠前に大量の食糧を確保する重要な時期です。

セミナーでは、秋季のクマ出沒に備えた対策や野生動物と共存していくための町づくりについて、考える時間となりました。青井教授は盛岡市の事例から、人里に下りてきたクマを光、音では追い払うことは出来ず『電気柵が有効である』ことを指摘しました。ヤブの刈り払いをする緩衝帯の整備や適切な電気柵の設置が重要で、また、クマに襲われた事例の内訳を見ると、キノコ採り、山菜採りが圧倒的に多いそうです。今年の秋はクマの出沒が増加すると予想されています。山に入る際は、クマ鈴やラジオなど音が鳴るものを携帯して存在を知らせたり一人



セミナーの様子

井俊樹先生をお招きし、クマ出沒対策セミナーを開催しました。



沼山地区で捕獲されたツキノワグマ

で山に入らないように注意してください。もしも遭遇してしまった場合は、頭や顔を腕で覆い、うずくまったりうつ伏せ体勢をとることで大事に至らないようにしてください。

【お知らせ】

令和7年度最後の岩手県狩猟免許試験が12月7日(日)、岩手県立大学で開催されます。(申し込み期間：10月22日～11月5日 予備講習会：11月22日、23日)

受験を検討している人は、農林課（地域おこし協力隊 長井）までお問い合わせください。申請書類のお渡し、また補助金についてご案内します。

まちの話題特別編 中学生の職場体験



折元 紘仁さん



中村 千尋さん

一戸中学校3年の折元紘仁さんと中村千尋さんが役場政策企画課へ職場体験に来てくれました。

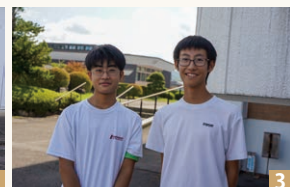
2人は、同じく役場商工観光課で職場体験をした三浦淳寛さんと宮守賀輝さん取材。取材準備から、撮影、インタビュー、そして編集作業まで一通りこなして、下記の記事を作成してくれました。



やりがい感じた物産展の準備

一戸中学校3年生55人が9月25日、26日に、町内各地へ職場体験に行きました。三浦淳寛さんと宮守賀輝さんは、一戸町役場商工観光課の仕事を経験。2人は、9月27日に行われた萬代物産展の準備に参加し、テントの運び出しや看板の積みおろし作業を行いました。

三浦さんは「今まで自分はイベントを楽しむ側だったが、その裏には大変な準備があると知った。楽しくイベントに参加できるのは準備に関わる色々な人のおかげ」と感謝の気持ちを表し、宮守さんは「大変だったが、自分の行動がみんなの役に立つと感じ、やりがいを感じた」と充実した表情を見せました。準備後は、2人とも「イベントに参加したい」と楽しげな様子で話しました。



1_力を合わせてテントを小屋から運び出す三浦さん(左)と宮守さん(真ん中) 2_看板を車に積む 3_作業が終わり達成感を味わう2人

職場体験を終えて

政策企画課の仕事を経験しました。仕事の様子をカメラで撮り、インタビューをして、それをまとめて広報を作るという体験をしました。普段できない特別な体験で、いつも気軽に読んでいる広報を作るのはこんなに大変なんだと感じました。それと同時に楽しさや達成感を感じることができ、とても充実した職場体験でした。

折元 紘仁

政策企画課の仕事の広報づくりを経験しました。カメラの使い方を学び、写真を撮って、インタビューを実践にしてみました。大変なことが多かったけれど、珍しいことだらけで楽しかったです。今回の体験を通じて、広報を作る大変さを知ったのでこれから広報をしっかりと読みたいと思います。

中村 千尋



土砂流出や側溝の詰まりについて 点検・対策をお願いします

お知らせ

図地域整備課 管理係 ☎ 33-4853

大雨により、田畑、山林、宅地などから道路に土砂が流出し交通に支障をきたしています。また、流出した土砂が道路側溝や水路に堆積し、排水機能が失われているために冠水してしまう箇所も見受けられます。

所有する土地や耕作している土地から土砂が流出していないか確認をしてください。

道路上や道路側溝に土砂を流出させた場合は、自身で泥上げや土砂撤去を行ってください。

相談が毎年、複数件寄せられます。交通事故など大変危険ですので今一度、点検・対策をお願いします。

■対策方法

- ・田畑と道路際まで、耕うんしない
- ・道路と隣接地には深く溝を掘る、
畦畔やコンクリートなどで土留めを設置する、
草木を植え流出を抑えるなど
- ・過去にも流出している場所には土のうを積み
- ・詰ませた道路側溝からの泥上げを責任をもってこまめに行う
- ・雨がおさまった後は土地を見回り状態を確認する

【側溝泥上げや土砂撤去が必要な事例】



薪ストーブ普及促進事業 設置費用を補助します

お知らせ

図農林課 ☎ 32-4854 内線 1271

町では薪ストーブやペレットストーブを新たに設置する人に対して、次のとおり助成を実施しています。申請方法などは問い合わせ先にご確認ください。

■対象者 町民（居住予定者含む）で、町税などを滞納していない人

■対象経費

居宅に設置するストーブ本体（本体価格2万円以上）と設置に係る経費（消費税除く）

■助成内容

対象経費の2分の1に相当する額（10万円を限度とし、千円未満の端数を切り捨てた額）の『いちのへ商品券』を交付します。

※設置前に申請が必要です。

いちのへ産業まつりへ ぜひお越しください

お知らせ

図一戸町産業まつり実行委員会 ☎ 0195-33-2354

町内外の事業者が一堂に会し、農産物や工芸品などの展示・販売・フリーマーケットを行います。特設ステージでは、ステージショーや福引大抽選会などのイベントを用意しています。

皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

■日時

10月18日(土)、19日(日) 各日 10:00～15:00

■場所

町コミュニティセンターおよび駐車場



『もしも』の時に備える 一戸町総合防災訓練



令和7年度一戸町総合防災訓練を行います。避難所の見学や救急救命措置など、被災時の状況を体験できます。

※雨天でも行いますが、町内で実際に災害が発生、または発生のおそれがある場合は訓練を中止します。

訓練内容

【参加可能な訓練】

※参加にはあらかじめ申し込みが必要です。

●避難所訓練

避難者役として自由に避難所内や訓練の様子を見学できます。

●災害用特殊公衆電話訓練

災害用特殊公衆電話を自由に使用できるほか、災害用伝言ダイヤル『171』へ発信し、録音と再生を体験できます。

●心肺蘇生法実施訓練

訓練用人形を使用し、AED機器などを用いて救急救命措置訓練を体験できます。

●給水配布訓練

飲料水や非常食が配布されます。

●医療救護訓練

避難所での薬や体調の相談ができます。

【見学のみの訓練】 ※どなたでも見学可能です。

●水防訓練

消防団による土のう積み訓練の様子を見学できます。

開催日時

10月26日(日) 9:00～12:30

開催場所

一戸地区センター

※駐車場はありますが、停められる台数に限りがあります。できるだけ徒歩での来場にご協力ください。

申込方法

申込期限 10月20日(月)

期限までにQRコードから申し込んでください（先着100人）。



QRコード

当日の放送・通知にご注意を

当日は防災行政無線、個別受信機による放送、緊急速報メール（エリアメール）、いわてモバイルメール、Yahoo! 防災速報、一戸町公式X、一戸町公式LINEによる訓練用通知があります。また、消防車も出動しますので、**実際の災害と間違えないよう**にご注意ください。



通学路の見守り活動 スクールガードボランティア募集

募集

☎ 学校教育課 ☎ 33-4860 内線 1505



スクールガードとは、あらかじめ各小学校に登録した地域住民や保護者が登下校の時間に子どもを見守るための自主的な防犯活動を行う防犯ボランティアのことです。

町ではスクールガードの活動に協力できる人を随時募集しています。

ウォーキングや花の水やりなど普段の生活を送りながら行う『ながら見守り』で、無理のない範

囲で活動をお願いしています。活動の時間、回数などに制限はありません。

■主な活動内容

- ・登下校時間帯に学校、通学路、自宅周辺などでの見守り活動
- ・あいさつ、声掛け、安全指導
- ・各地区の学校が開催する防犯教室への参加
- ・スクールガード養成講習会への参加

■日時

平日登下校の時間帯

■場所

町内（住所を確認し、所属の学校を指定します）

■対象

18 歳以上で町内に住所を有する人

■申込み

問い合わせ先に電話で申し込んでください。

■その他

町が活動保険の保険料を負担します。

退職などにより国民年金保険料の納付が困難な場合は 免除・納付猶予制度をご利用ください

お知らせ

☎ 町民課 ☎ 33-4858 内線 1112

国民年金保険料は毎月納めていただきますが、収入の減少や失業などにより保険料を納めることが難しくなることもあります。

保険料を未納のままにしておくと、将来の『老齢基礎年金』や、障害・死亡といった不測の事態が生じたときの『障害基礎年金』・『遺族基礎年金』を受け取ることができない場合があります。

そのような状況を防ぐため、本人からの申請により、保険料が免除または納付猶予される制度があります。

【免除（全額免除・一部免除）制度】

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合に保険料の全額または一部の納付が免除されます。

【納付猶予制度】

50 歳未満の人で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に保険料の納付が猶予されます。

退職・失業などにより納付が困難な人は、特例免除を申請できます。

所得の審査対象となる退職（失業など）された人の前年所得をゼロとして審査します。失業の事実が確認できる書類（雇用保険受給資格者証、雇用保険被保険者離職票、雇用保険被保険者資格喪失確認通知書など）を添付してください。

なお、過去に同一の失業などの理由により免除などを申請し、失業した事実が確認できる書類を添付したことがある場合は、改めて添付する必要はありません。

マイナポータルを利用した電子申請で 24 時間 365 日、どこからでも簡単に保険料の免除・納付猶予の申請ができます。マイナンバーカードとその受け取り時に設定したパスワードをご準備いただき、マイナポータルの利用者登録をしてください。利用者登録が完了すると、申請手続きができます（問い合わせ先でも手続き可能です）。

戦没者を偲び平和を願う旅 参加者募集中

募集

☎ 日本遺族会事務局 ☎ 03-3261-5521

日本遺族会では、厚生労働省の補助を受け『戦没者遺児による慰霊友好親善事業』の参加者を募集しています。この事業は、戦没者の遺児や孫世代が旧戦域を訪問し、慰霊と現地住民との交流を通じて平和社会の構築を願うものです。

事業は本年度で終了予定のため、ぜひこの機会にご参加ください。

詳細は問い合わせ先に電話してください。

■期日 令和 8 年 3 月 7 日～ 13 日（前班）
令和 8 年 3 月 9 日～ 15 日（後班）

■実施地域 ミャンマー

■申込方法 12 月 5 日(金)までに（一財）岩手県遺族連合会（☎ 019-651-8411）に申し込んでください。

『オクトーバーラン＆ウォーク 2025』参加者募集！

募集

☎ 生涯学習・協働推進課 ☎ 33-4861 内線 1512

『オクトーバーラン＆ウォーク』とは、スマートフォンアプリを使用して 10 月（1 カ月間）のランニング走行距離、ウォーキング歩数を全国の参加者と競い合うオンラインイベントです。時間や場所を問わず気軽に参加できますので、健康づくりにおすすめです。町内からの参加者には、抽選で『いちのへ商品券』をプレゼントします。

■開催期間 10 月 31 日(金)まで

■参加料 無料

■申込方法

ランニング：『TATTA』
ウォーキング：『SPORTS TOWN WALKER』
それぞれ専用のアプリを登録してください。
期間の途中からでも参加可能です。登録方法が分からない人は問い合わせ先にお越しください。



ホームページ

町の子育て政策にあなたの声を 子ども子育て会議の委員を募集

募集

☎ 健康子ども課 ☎ 32-3700 内線 2601

子どもの健やかな成長と、安心して子どもを生育てることができる社会の実現を目指して組織する、一戸町子ども子育て会議の委員を募集します。

町の子育て環境の充実のため、ぜひ応募をご検討ください。

■任期 3 年

■会議予定 年間 2 ～ 4 回程度（平日、日中に開催予定）

■場所 町総合保健福祉センター

■募集人数 3 人程度（応募者多数の場合は選考します）

■申込方法 10 月 28 日(火)までに問い合わせ先に電話またはメール（hoken@town.ichinohe.iwate.jp）で申し込んでください。

二戸税務署からのお知らせ 年末調整事務説明会開催

お知らせ

☎ 二戸税務署 ☎ 0195-23-2701

二戸税務署では、年末調整事務に関する説明会を開催します。詳細については問い合わせ先に確認してください。

■日時 11 月 10 日(月)、26 日(水)
各日 10:00 ～ 12:00、14:00 ～ 16:00

農業生産費高騰対策事業補助金 忘れずに申請をお願いします

お知らせ

☎ 農林課 ☎ 33-4854 内線 1253

対象となる農業者は、申請期限までに必要書類をそろえ、問い合わせ先に提出してください。

詳細は問い合わせ先の電話、または町ホームページからご覧ください。

■期限 10 月 31 日(金)

#桜陵

北桜高校の星

新しく生徒会長に就任した立崎琴美さん。
生徒の代表として学校生活をより良くしようと意欲を燃やします。



- 生徒会長に立候補したきっかけは？
中学生の時も生徒会長を務めていて、その経験を高校でも生かしたいと思ったからです。
- これから目指す学校像は？
「体育祭を屋外で開催してほしい」など、生徒が望むイベントを実現し、全校生徒が楽しいと思えるような学校にしたいです。
- 北桜高校の魅力ををお願いします！
先輩・後輩や先生方との距離が近く、みんなで協力しながら学校生活を楽しめるところです。

話題 Topics

奥中山高原の魅力表現 パネルを共同制作

奥中山高原スキー場開場 50 周年、奥中山高原センターハウス開設 30 周年を記念して、美術部生徒 10 人は、奥中山高原センターハウスに展示するパネルを制作しました。絵はグリーンシーズン、オータムシーズン、ウインターシーズンをイメージ。役割分担をしながら協力して作り上げました。原画を担当した部長の高橋舞衣さん（3 年・一戸中出身）は「幅広い年代の人に受け入れられる絵になるように描いた。絵を見た人に、奥中山高原の季節ごとの魅力が伝わってほしい」と期待を込めました。

パネルは奥中山高原センターハウス宿泊者用食堂に飾られています。



制作した3つのパネルの前で記念撮影

地域とつながる学びの場 萬代物産展に出展

9 月 27 日に萬代館で開催された『萬代物産展』に、生徒 15 人が参加しました。ブースでは、県内外の商品や手作りスイーツ（菓子）を販売し、元気いっぱい接客。また、生徒による吹奏楽の演奏も披露され、軽快な音楽が会場を彩りました。買い物を楽しむお客さんからは自然と笑顔があふれ、生徒たちの活動がイベントの雰囲気を一層盛り上げました。今回の参加を通じて、生徒たちは販売の工夫や接客の経験を積むとともに、地域の人々と直接交流する貴重な機会となりました。堺田飛我さん（3 年・一戸中出身）は「自分たちが仕入れた商品を買っていただき嬉しい」と笑顔を見せました。



販売する難しさと楽しさを学びました

総合保健福祉センター

アウェアネスとは、『乳房を意識した生活習慣』のことです。

ブレスト・アウェアネス 4つのポイント

- ①自分の乳房の状態を知る
- ②乳房の変化に気を付ける（以下の4つの変化に注意する）
 - ・乳房のしこり
 - ・乳頭や乳輪のびらん
 - ・乳房の皮膚のへこみやひきつれ
 - ・乳頭からの分泌物（黒い赤色、褐色）
- ③変化に気付いたらすぐ医師に相談する

④ 40 歳になったら 2 年に 1 回乳がん検診を受ける

乳がんは早期発見できるがんであり、乳がん検診は『乳がんによる死亡率を減少させることが科学的に証明された』厚生労働省が推進している検診です。

10 月は『ピンクリボン月間』です。乳がんに関する知識の普及や早期発見・早期治療の啓発を目的に、さまざまなキャンペーンが全世界で展開されます。

これを機に、乳がんについて知り、自分の体を大事にしていきましょう。

地域包括支援センター

るための法律制度です。この制度では、本人の代わりに後見人が財産管理や契約の代理を行い、本人が安心して生活を続けられるようにサポートします。

●こんなときに役立ちます！

認知症や知的障がいなどで判断能力が低下した場合、高齢者や障がい者の日常生活や財産管理の後見人がサポートします。また、家族の支援が難しい場合にも、後見人が支援を行います。

●成年後見人の役割は？

成年後見人は、財産管理、生活

支援、契約代理などを行います。

後見人は、本人の意思を最大限尊重しつつ、支援を行います。専門家（弁護士や司法書士、社会福祉士）や親族、法人や市民後見人が後見人になることもあります。

●成年後見制度の利用方法は？

成年後見制度を利用するためには、家庭裁判所への申し立てが必要です。

詳しくは、地域包括支援センターまたはカシオペア権利擁護支援センター（☎ 0195-43-3042）へご相談ください。

『成年後見制度』 知っていますか？

近年、認知症や高齢者の判断能力の低下が社会的な課題となっており、本人の意思を尊重しながら生活を支えるための『成年後見制度』が注目されています。

●成年後見制度とは？

成年後見制度は、判断能力が不十分な高齢者や障がい者を支援す

★保育施設開放 ※要予約 11 月 11 日(火) 10:00 ～ 11:00
いちのへじょうもの里こども園 ☎ 32-2220
奥中山みどりの森こども園 ☎ 35-2319
小鳥谷ふじの花こども園 ☎ 34-2524
★子育て支援ひろばのびのび
平日の㊥・㊦・㊧ 9:30 ～ 14:30
☎ 32-3770 ※ (旧一戸幼稚園)
★るんだるんだ ※要予約
平日の㊥・㊦ (祝日を除く) 9:30 ～ 12:00
☎ 35-2314 ※ (奥中山学園内)

シルリハー戸えがおの会 〇地域包括支援センター☎ 32-3700
■日時 10 月 17 日(金)、11 月 7 日(金) 10:00 ～ 11:00
■場所 いちボラ+ (旧一戸幼稚園) ■持ち物 タオル、飲み物
オレンジカフェさくらの会 〇社会福祉協議会☎ 33-3385
・■日時 10 月 25 日(土) 10:00 ～ 12:00
■場所 小鳥谷駅 ■参加費 100 円
・■日時 11 月 8 日(土) 10:00 ～ 12:00
■場所 町コミュニティセンター ■参加費 100 円

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2

コミセン▷ <https://ichi-culture.jp/> ☎ 31-1400 FAX 31-1888

図書館▷ <https://ichinohe-lib.sakura.ne.jp/> ☎ 43-3555 FAX 43-3310



注目1

10月27日～11月9日は『第79回読書週間』 期間に合わせ、さまざまなイベントを行います

- ・**読書週間スタンプラリー** 10月1日(水)～12月28日(日)
本やDVDを借りてスタンプを集めよう！
- ・**セルフ工作 ハロウィンバージョン** 10月11日(土)～31日(金)
ハロウィンの工作をして、図書館を飾り付けよう！
- ・**朗読教室 発表会** 10月25日(土) 14:00～
朗読教室に参加している人たちの発表会です。
- ・**としょかんおはなし会** 10月26日(日) 10:30～11:30
おはなしに出てきたものを折り紙で作ってみよう！
- ・**ぬいぐるみおとまり会** 11月3日(月)祝 10:30～11:30
おはなし会の後、ぬいぐるみが図書館にお泊まりします。

☎ コミュニティセンター



注目2

『縄文の里音楽会』を開催します

- 日時** 11月3日(月)祝 14:00開演 (13:30開場)
- 場所** 町コミュニティセンター
- 入場料** 無料
- 出演者** 一戸小学校金管バンド (映像出演)、一戸中学校吹奏楽部、北桜高校吹奏楽部、二戸吹奏楽団

☎ 図書館



『やさしいカタチ』
大西暢夫／著
彩流社／刊

岩手県にあるこの病院には、重症心身障害者の人たちが暮らしている。自由に動けない、言葉のやりとりもできない。そんな彼らのための乗り物『姿勢保持装置』は、世界にひとつ、その人のためのカタチをしている。障害をもった人とその周囲をやさしく写す絵本。



『33歳が読めない教科書の読み方』
かまじ 淳／著
みくのしん／著
大和書房／刊

32歳で初めて本を読んだ著者が次に挑むのは、国語の教科書！『やまなし』で宮沢賢治の表現力に大騒ぎし、『山月記』で漢字の多さに苦しみ…。思いもよらない感想が飛び出す、不思議な読書体験を楽しむ一冊。『本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む』の続編。

おすすめの本
おすすめの1冊

イベントカレンダー

▷ 10月



① 読書週間スタンプラリー
(12月28日(日)まで)

うちのイヌネコ写真展
(10/19(日)まで)

11 土

10:30～としょかん映画会『くまのアーネストおじさんとセレスティータ 小さなオバケたち』+ハロウィンの工作をします / 幼児・児童向け



① セルフ工作 ハロウィンバージョン
(10/11(土)～10/31(金))

12 日

9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

13 月

14:00～お仕事体験 station staff～駅員のお仕事 / 幼児～一般向け

15 水

13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

17 金

10:45～とことこおはなし会 / 乳幼児向け (地域子育て支援センターのびのび)

22 水

13:00～カラオケ倶楽部 / 無料



① 10:30～初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』

14:00～朗読教室発表会 / 中学生以上向け / 無料



① 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

① 26 日 10:30～としょかんおはなし会 おはなし×折り紙教室 / 幼児・児童向け / 無料

○ 10月休館日
14(火)、20(月)、27(月)

▷ 11月

1 土

10:30～としょかん映画会『のりものまん モービルランドのカークン』+のりものの折り紙を作ります / 幼児・児童向け

14:00～リーブルシネマ『九十歳。何がめでたい』 / 一般向け

3 月

10:30～ぬいぐるみおとまり会 / 小学生以下向け

14:00～縄文の里音楽会 / 無料

9 日

9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

12 水

13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

15 土

17:00～サイエンス講座 星空観察会 / 先着20人 / 要予約

19 水

13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

21 金

10:45～とことこおはなし会 / 乳幼児向け (地域子育て支援センターのびのび)

26 水

13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

○ 11月休館日
4(火)、10(月)、17(月)、25(火)

魅力あふれる御所野の秋

縄文の魅力がぎゅーしり 『ごしょの縄文ウィーク 2025』

御所野遺跡や縄文文化について楽しく学ぶことができるさまざまなプログラムを開催します。詳しくは御所野縄文公園のホームページをご覧ください。



ホームページ

■**日程** 10月18日(土)～26日(日)

【主なイベント】

■**日時** 10月25日(土)

13:30～15:00 ごしょの縄文神楽

17:00～17:30 北桜高校吹奏楽部 ナイトアンサンブルコンサート

17:30～20:00 縄文ナイト～縄文公園・博物館夜間開放



ごしょの縄文神楽



北桜高校吹奏楽部

スポーツの秋、元気に健康づくり！

筋力アップセミナー受付中！

申込みは運動公園までお願いします。

■**日程** 毎週金曜日 10:00～11:00

『NPO-リンピック』を開催しました

9月7日に『NPO-リンピック』が行われました。参加した幼児19人は走る、飛ぶ、投げるなどさまざまな種目で楽しく競い合いました。



令和7年度企画展

『戦いのはじまり 縄文と弥生の出土品から』

縄文時代と弥生時代の石器を比較し、戦いのはじまりや平和について考える企画展です。

■**日時** 10月18日(土)～11月24日(月)

【関連イベント】

11月1日(土) 14:00～講演会『縄文時代は平和な時代であったのかー人骨からみた当時の社会ー』

■**場所** 萬代館

■**講師** 山田康弘氏 (東京都立大学大学院教授)

History

御所野縄文博物館だより

☎ 御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日

10/14(火)、10/20(月)、10/27(月)

11/4(火)、11/10(月)、11/17(月)

各種出前教室受付中！

運動公園では、年齢に応じた運動教室、各種スポーツ大会、レクリエーション、体力測定会、子ども会行事などを行っています。健康運動指導士などさまざまな資格を持ったスタッフが対応しますので、気軽に相談してください。



■出前教室の例

親子ふれあい体操、水中運動教室、転倒・介護予防教室、運動公園でトレーニングマシン教室

Sports

運動公園だより

☎ NPOスポーツウェルネス

☎ 33-4444 FAX 33-4445

開館 9:00～21:00



○先月号の答え
ムカデ

○先月号の当選者（応募11通）
①梨子さん ②ごえもんさん
③風鈴さん

○今月号のクイズ
Q1 9月23日に御所野縄文公園で行われたイベントは○○ウォーク？（ヒント4字）
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法
ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム（あれば）を記入し、下記あて先へご応募ください。
右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。



○あて先
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢24-9
広報クイズ係（10月31日締切）
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 8月末（前月比）
人口 10,414人（－16）
男性5,046人（－9）
女性5,368人（－7）
世帯数 5,378世帯（+4）
転入 16人 転出 15人
出生 2人 死亡 19人

火災・救急（8月分）
火災 2件 救急 59件

交通事故（8月分）
発生件数 11件
人身事故 1件（死者0人）
物損事故 10件

ごみの量（8月分）
総排出量 245.9ト（－39ト）
1人1日 635g（－85g）

こちら町長室 message from the mayor



進む都市計画街路整備

ようやく秋本番といった気候となってきました。10月は町内各地でイベントが開催されるシーズンです。で、健康や交流、時には秋の味覚を楽しむことから何か一つでも参加し、イベントを盛り上げてくださればありがたいと思います。

さて、町中を通ると、大きな動きが見えない道路整備用地が気になる方も多いかと思ひますので、少し触れたいと思います。

町の中心市街地を横断する都市計画街路上野西法寺線は、一戸バイパスから商店街、そして役場や総合運動公園、さらには鳥海地区

へつながる重要な路線で、岩手県が整備を進めているものです。

長く馬淵川や鉄道をまたぐ往来に不便を感じてきましたが、この道路が整備されることにより、通勤通学や病院通い、時には町外の方を迎える場合などさまざまな行き来が安全になるものと期待しています。

町では早期完成を願い、国や県に対しさまざまな面で働きかけを行ひながら、町としてもこの事業に協力して進めているところです。

昨年までは、道路予定地の家屋の取り壊しや、I G R線路西側の工事が行われましたが、現在は電柱の移設工事が行われているほか、10月からは線路西側の側溝設置と盛土工事が始まり、11月からは、線路東側でも同様の工事が進みます。また、踏切の移設工事にも徐々に取りかかる、とのこと。

完成までもう少し時間を要しますが、着実に前進しています。しばらくは御不便をお掛けすることとなりますが、この道路が開通した時の様子を思い描き、御理解と御協力をいただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。

皆さんからのおたより Letter

9 月号はどのページも輝いて見えました。暑さに負けな一戸町の皆さんにエールを送りたい気持ちです。熱気と元氣も伝わってきました。二戸市 60代女性

☆広報を通じて町の熱気を感じていただけたこと、とても嬉しく思います。これからも町の輝く姿をお届けできるよう工夫していきます。

先 日、ニユーススポーツ体験交流会に参加してきました。係の人が丁寧にわかりやすく説明してくださり、初めてでも楽しく参加することができました。小鳥谷 40代女性

☆モルツクやボッチャは、初めての人でも楽しめるのが魅力です。今後も、気軽に身体を動かす、交流できる機会を設けていきますのでぜひご参加ください

いちのへまちめぐりミュージアム cultural property

戦いと平和について考える

御所野縄文博物館 鈴木雪野 ☎32-2652

令和7年度企画展ポスター



10月18日から11月24日まで、令和7年度企画展『戦いのはじまり―縄文と弥生の出土品から―』を開催します。

ポスターに掲載した頭蓋骨の写真は、一関市の熊穴洞（くまけつ）遺跡から出土した、縄文時代晩期の成人男性のもので、岩手県立博物館の資料です。左側頭部に大きく穴が空き、穴の周囲には齧（くは）る類（ネズミやヤマネなど、一部の歯が成長を続ける動物）にかじられた痕跡が残っています。まだ鑑定されていない資料のため詳しいことは分かりませんが、少なくとも死亡前後に強い衝撃を受け、穴が開けられたようです。事故の可能性もありますが、縄文時代にわずかながら出土する受傷人骨は頭を傷つけた例が比較的多く、この人物も頭を攻撃され亡くなったのかも

れません。ただし縄文時代には、対人攻撃に特化した武器というものは存在しません。

水田稲作が伝わった弥生時代はじめ頃、九州北部で磨製石鏃（まぜいせきぞく）や磨製石剣（まぜいせきけん）という中国大陸、朝鮮半島由来の武器が出土します。農耕によって人口が増加した弥生時代、土地や穀物をめぐる戦いが発生したようです。九州北部では弥生時代の受傷人骨の出土例が他地域よりも多く、時に激しい戦闘が行われたと考えられています。

弥生時代半ば、近畿地方では石鏃（矢じり）の大型化と大量製作が始まり、狩猟用ではなく戦いのための武器がつくられるようになったと考えられています。

今回の企画展にて、縄文と弥生の2つの文化を比較しながら、戦いの要因や使用された武器などについて考察します。

1945年の終戦から80年が経過しました。戦いのはじまりを知り、平和について学びを深める機会になればと思います。

文芸 tanka・haiku

8月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・一戸地区センター

俳句

ばさばさの畑に慈雨きて一安堵
空澄むや町のはずれに一揆の碑
玄関に靴並びたり盆初日
輪の中の浴衣の似合ふ男衆
天台寺杉木立より鬼やんま
五加木摘むくるみ大根祖母の味
波形の雲東天や立葵（たちあおい）

柴田サヨ子
中館 木実
遠藤 道子
東山 智子
柴田のぞみ
南館田鶴子
遠藤 みき

短歌

幾日か待ちぬし雨の止みし後
あたりの草木ほのか香に立つ
久々に帰省せし子の頭髮に
白きものあり早五十代
作物の動物被害毎日と
嘆くに言葉さがせど無けり
バス停の細き日陰に身を寄せて
酷暑の通院バスを待ちたり
「戦争」を六年生に語りしに
熱き瞳の瞬きもせず
草原の遠くに見える風景は
安野光雅の旅の絵のごと
思い一つ平和の鐘が鳴り響く
戦争のなき安寧（あんねい）の世を
小雨降り急ぎて散歩するうちに
蝉の声止み本降り予想

初森 テル
遠藤 道子
中館 木実
東山 智子
柴田サヨ子
遠藤 みき
大矢 トモ
柴田のぞみ

お知らせ

自分らしいライフスタイルをセカンドキャリアセミナー開催

定年退職後の看護職員や定年退職を控えている看護職員が、自らの豊かな経験を生かし、ライフスタイルに合った職場で再就業できるよう支援し、看護職員の潜在化の防止および確保定着を図るため、セカンドキャリアセミナーを開催します。

- 対象
- ・定年退職後未就業看護職員および定年退職を控えている看護職員
 - ・50歳以上でキャリアチェンジを考えている看護職員

■日時

盛岡会場：11月7日(金) 13:30～15:45
奥州会場：11月14日(金) 13:30～15:45

- 場所
- 盛岡会場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング
奥州会場：水沢グランドホテル

■申込方法

盛岡会場は10月30日(木)、奥州会場は11月6日(木)までにホームページから研修管理システムmanaableにアクセスして申し込んでください。(各会場20人程度)

☎岩手県看護協会 ナースセンター事業部
☎019-663-5206



ホームページ

お知らせ

岩手県の最低賃金が改正賃金額の確認と見直しを

12月1日より岩手県の最低賃金が改正され、時間額1,031円(現行952円、+79円)に引き上げられます。

事業者の皆さんは、従業員の賃金が新しい最低賃金を下回らないようご確認ください。

最低賃金の詳細や助成制度などについては、ホームページをご覧ください。

☎岩手労働局労働基準部 賃金室
☎019-604-3008

お知らせ

漏電ブレーカーを定期的にテストしましょう

最近では、ほとんどの家に漏電ブレーカーが取り付けられていて、室内配線や洗濯機などの電気機器が万一漏電したときに、電気を自動的に止めて感電や電気火災などの災害を防止する大切な役割を果たしています。

毎月1回はテストボタンを押して漏電ブレーカーが実際に動作するかを確かめてください。

☎一般財団法人東北電気保安協会 二戸事業所
☎0195-25-4194

+

一戸町と近隣市町村の休日当番医

■休日当番歯科医 ― 診察時間 9:00～12:00 ■休日急患当番医 ― 診察時間 9:00～17:00

月日	当番歯科医（管内）	休日当番医（管内）	休日当番医（岩手町など）
10/12(日)	沢藤歯科医院 ☎25-4002	カシオペア医院 ☎23-3331	佐藤整形外科クリニック ☎0195-68-7240
13(月)	渡辺歯科医院 ☎23-2052	二戸クリニック ☎25-5770	八角病院 ☎019-682-0201
19(日)	堀米歯科医院 ☎46-2927	すがわら消化器内科 ☎23-2879	岩手沼宮内クリニック ☎0195-61-2025
26(日)	こしみず歯科クリニック ☎33-4618	ほそかわ小児科クリニック ☎26-8100	八角病院 ☎019-682-0201 八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
11/2(日)	奥中山高原歯科クリニック ☎35-2951	小野寺内科医院 ☎33-2505	八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
3(月)	国香歯科医院（裏小路） ☎23-2223	よこもり眼科クリニック ☎22-2230	
9(日)	ますだ歯科クリニック ☎26-8282	千葉耳鼻咽喉科医院 ☎26-8133	八角病院 ☎019-682-0201

※当番医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認してください

お知らせ

歯や口のトラブルひとりで悩まずご相談を

岩手県保険医協会歯科部会では、毎年11月8日に『イイ歯デーテレホン相談』を実施し、県民の皆さんの歯科に関する悩み解消のお手伝いをしています。

相談は無料です。歯や口の悩みについて気軽にご相談ください。

■日時 11月7日(金) 10:00～19:00（受付）
※回答は19:00以降

■内容 歯または口に関する悩み
■相談方法 電話（通話料相談者負担）

■申込方法 受付時間に問い合わせ先に直接電話してください。

☎岩手県保険医協会 歯科部会
☎019-651-7341

お知らせ

労働相談を必要とする人へ合同労働相談会を開催します

岩手弁護士会、法テラス岩手、岩手県社会保険労務士会、岩手県労働委員会、岩手労働局合同の労働相談会を開催します。弁護士、社会保険労務士、岩手県労働委員会委員などがパワハラ、退職、解雇など労働問題全般の相談をお受けします。

■日時 10月26日(日) 10:00～15:00
(14:00受付終了)

■場所 アイーナ（盛岡市）

■申込方法

岩手県労働委員会事務局（☎0120-610-797）に電話で申し込んでください。完全予約制ではありませんが、できるだけ事前予約をお願いします。

☎岩手労働局 雇用環境・均等室
☎019-604-3010

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。

点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の割引が受けられますので、ぜひご利用ください。

■朝朱の湯大浴場



🌿 奥中山高原・来田温泉 町民割引券
(広報10月号—R7.11.30まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き

■来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

🌿 奥中山高原・来田温泉 町民割引券
(広報10月号—R7.11.30まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き

■来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

information

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場
☎0195-33-2111
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢24-9
https://www.town.ichinohe.iwate.jp



お知らせ

不動産について悩む人へ無料相談会を開催します

岩手県不動産鑑定士協会では、不動産鑑定士による不動産の無料相談会を開催します。詳細については問い合わせ先に確認してください。

■日時 10月29日(水) ①10:00～12:00
②13:00～16:00

■相談方法 対面および電話

■場所

盛岡会場：岩手県不動産鑑定士協会
(盛岡市大通1-3-4 宏陽ビル6階)
宮古会場：宮古市市民交流センター1階会議室2
(宮古市宮町1-1-30)

☎岩手県不動産鑑定士協会事務局
☎019-604-3070



ホームページ

No.7

一戸サッカースポーツ少年団 U-15



「サッカーを楽しむ」

きらめけ！いちのへっ

町のスポーツ団体を紹介します
がんばれ！子どもたち



素早い動きでボールを取り合う団員



国分 月煌さん（一戸中2年）

一戸サッカースポーツ少年団U-15（中学生年代）は本年度から本格的に活動を開始しています。初年度から岩手県中学校総合体育大会と岩手県中学校新人大会では、ともに二戸地区大会で優勝。県大会ベスト4を目指し、練習に励んでいます。

「日頃からチーム内で声を掛け合いながら練習しています。チームのモットーはサッカーを楽しむこと。興味ある人は一緒にサッカーをやりましょう」

興味のある人はこちら▼

■活動日 毎週火(金)(土)(日)

■場所

町内の小中学校または町総合運動公園

※雨天時は町内体育館

■対象 中学生 ※男女問わず

問事務局 ☎ 090-7071-4207

編集後記

▼初日は雨に見舞われた小鳥谷まつりでしたが、2日は晴天に。小鳥谷地域の皆さんの熱い思いが天に届いたのかもしれない。

▼23日に開催されたリンクウォーク。いきいきとしながらランウェイを歩く姿に、私も元気をもらえました。一戸町の秋はまだこれから！御所野 WEEK に文化祭など広報担当の腕が鳴ります。

（佐々木）

▼10月号の作成に、一戸中学生在が職場体験として参加してくれました。取材現場では緊張しながらも一生懸命メモを取り、カメラを構える姿が印象的でした。

▼行事の多い秋は地域の元気がより一層感じられます。文化祭やスポーツ大会、など、取材で地域を回るたびに感じる皆さんの笑顔と活気を取りこぼさないよう、広報誌を作成したいと思います
（安ヶ平）

●今月号の広報いちのへ印刷経費は1部118円（税込）です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。



広報いちのへをスマホにお届け



一戸町公式LINE
アカウント登録は、
こちらから

